

SHIENアカデミーPress

Vol.8 SHIEN学マスター誕生！

INDEX

- ・ 代表理事からのメッセージ 組織をひとつにするプログラム……P1
- ・ SHIEN学マスターメッセージ 櫻井田絵子さん……P2
- ・ SHIEN学アドバイザーメッセージ 福塚美余子さん……P4
- ・ SHIENアカデミーの活動報告（5月～7月：三重・札幌・東京）……P5
- ・ 公開講座・SHIENアカデミー【エバンジェリストコース】のご案内ほか……P6

組織をひとつにするプログラム…

SHIENアカデミー代表理事 たておかやすを

多くの経営者もその会社で働く方々も、「組織が一体である」ということは誰もが望んでやみません。けれども、それを実現している企業は稀有です。だから、企業ビジョンとして「All for one, one for all」などかなりの企業が掲げているわけです。この理念はとっても素晴らしいのですが、だからと言って、社員にトップダウンでそれを「させる」ものでもないし、させようとしても、そうはなりません。なぜなら、そのような組織は、互いの自発性、内発的、自主的な動きで実現するからです。そして、それを実現する研修プログラムも今のところないと言えます。

ところがSHIEN学はこの道を拓く可能性が高いことが分かってきました。SHIEN学には、SHIEN相談会を中心とした組織変容プログラムがあります。といっても、そのプログラムによって組織をある方向に変えさせようとするものではありません。SHIEN相談会により「温かさ」が生れ、「してもらう・してあげる」ことを交換することにより、互いや組織間の距離感が縮まり、「他人事」が「自分事」になり、「自分事」を相手が「自分事」にしてくれて、気がついたら、そのような組織が立ち上がっているのです。

このことは、EQ(情動知能 Emotional Intelligence)理論(こころの知能指数)を背景にした信頼性の高い最新の

メンタルテストでも明らかになってきています。SHIEN組織変容プログラムによって、愛他心、共感性、対人コントロールが高まり組織の土壌が変わるのです。組織を変えるのではなく、組織が変わってしまうこのSHIEN学のプログラムを皆さんと一緒に広める時が来たようです。



Photo by Yasuo

SHIEN学マスターメッセージ

SHIENは私に何をもたらしているか…

この4月、初めてのSHIEN学マスターが誕生しました。櫻井田絵子さん。
櫻井さんにとってSHIENとは何なのか、メッセージをいただきました。

●櫻井田絵子さんプロフィール：

山形県鶴岡市出身。大手製薬会社にて海外事業部門、人事部門にて30年近くの勤務経験の中で国内外500以上のプロジェクトに関わる。2016年より、これまでの経験を活かし、地方の体験型の地方食文化の場と地域コミュニティ活動をスタートする。



新しい「出会い」を受け止めたときに人はどのように変わっていくのでしょうか。

私とSHIENとの「出会い」は、2013年10月6日、舘岡先生との共通の知人からSHIEN研究会に呼んでいただいたことがきっかけでした。紹介してくれた知人が事前に話してくれたのは、10年以上前の、自動車メーカーの経営再建時に内部で起きた組織の変容と、舘岡先生のSHIEN学との共通点でした。短期間にV字回復した企業の中では何が起こったのか？－同様に日本のメーカーに勤務していた立場からの興味と、個人としてもV字に形容される変化を、受け入れ、自分自身も進化していくためのヒントがありそうだ、とずっと興味をもち続けていたところでした。

時間の都合が合わず一度は諦めかけたものの、終了後の懇親会から参加させていただく事をお願いしたのは、今振り返ると偶然とは思えません。そのため最初の出会いは、すでにSHIEN的に活躍されている方々との立食懇親会での会話を楽しむことからスタートしたのでした。その場がもっている空気感、あたたかさは、それまでに感じたことのないもので、今もその特別な感覚の衝撃が鮮やかに思い出されます。そしてその場の空気感こそがSHIENがテーマとしている「土壌」そのものであると後に知ったのでした。

早速、著書の『利他性の経済学』と『世界を変えるSHIEN学』を読み進めてみました。しかし、前著は学術

書で、なかなかページが進まず、その経済理論に自分自身の実感を重ねることはできませんでした。しかしその後著の、『世界を変える...』は、一転、日常会話の文体で、ワークショップ形式で自問していくもので同じ著者とは思えないほどの親近感を感じることができました。理論をベースとした問いの一つひとつが自分の内なる声と共鳴していくのを感じていました。



当時の私の仕事の担当は人材育成で、リーダー職向けに企業理念をベースとした研修を企画し、“教えない、スタイルで運営していました。参加者自身が自分の経験と「同期」して学ばない限り行動は変わらない、という発想がそこにはありました。それでも、根底では行動変容を期待する「ねらい」が見透かされているのか、なかなかうまく進めることができません。組織の

変容を促す自発性とはそもそもどのように生まれるのか、その難しさに直面していました。SHIENにそのヒントがあるのではないか...と、何か予感するものがありました。

SHIENについて、本質を知りたい、でも頭で理解するものではなさそうだと、未知の領域に好奇心を持ち続けていたところ、SHIEN的に活躍されている方々との再会や、ワークショップ「相談会」の場に参加し、土壌となる感覚、を思い起こしていました。あるとき、アカデミーの設立を知り、マスタープログラム受講にチャレンジしてみることにしました。そこでは、最後に自分の理解でのプレゼンが求められます。

私とSHIENについてのプレゼン、その結果は、○でも×でもない△の状態が続きます。その結果は自分でも不思議と納得感があり、SHIENとはゆっくり付き合おう、と決めたのです。以来私は1年に一度、自分を振り返るときにSHIENの問いを活かすことにしました。どっぴりと企業人である自分は当時ただただ忙しさの渦中にありました。誰しも企業に勤めるということは、ある

意味、めまぐるしく状況が変わる環境に自分の身を置くことでもあります。変化する事業環境、職場環境、の中で、してもらう、してあげる、の交換はどうだったのか、を丁寧に振り返ってみます。どのような結果も環境変化を理由にすることを一旦脇に置いて、支援の足りなさを自分に問う時間を定期的にもつことで、私は少しずつ実感なく変化していったのです。

2016年、私は新しい一歩を自分に刻むことにしました。新たな場所で新たな人々に出会い、新しい事業を立ち上げる、という状況ながら、長年の夢を自分に許可しました。SHIENしてもらう能力が自分の中に芽生え、それが重なりとなって物事が進む不思議を日々体感しています。

こうしてSHIENは私の定期的な振り返りの自問自答のパートナーとなりました。日常的な諸課題の中にあって、正直に生きているか、気まずさを無かった事にしていないか、それを具体的に思い起こさせてくれるのです。SHIENとの「出会い」、それは、言い換えれば、シンプルで心豊かな自分との「出会い」だったのです。



SHIEN学アドバイザーメッセージ

SHIENに出会って1年経って思うこと

●福塚未余子さん

Profile: 札幌生まれ、札幌育ち。カエルと熱唱ドライブが大好きな映像編集者。

SHIENに出会ったのは、長らくぐるぐるしていたウツから脱した時。

心が求めていたものも、躓いていたものも、一気にわかった瞬間が衝撃すぎてSHIENの世界に仲間入り。



「SHIENはあり方」、これを知ったのが一番心動いた瞬間です。

「ああ、してもらったなあ」「これもSHIENだなあ」と日々過ごしていると、

どんどん人の優しさに敏感になっていく気がします。

今まで見えなかったものは、見ていなかったただけだということに気づかされる。

私もどんどん優しさを返したくなる、循環する。

こうして、昔から「優しくない...というより冷血漢」と思ってきた自分への認識が変わりました。

そう、「優しい私」を引き出してもらったのです！

これはすごい！

何か特別なことをするわけでも、何か素晴らしい技術を駆使するでもなく、「何かすごい！」が起きている。

この「何かすごい！」が誰にでも起こるということを伝えるのが、今やりたいこと。

SHIENアカデミーの北海道キャンパスでもあるCafe toneでは、

SHIENをちょこっと体験できる「SHIENカフェ」を毎月開催しています。

実は「SHIENカフェ」、最初はアドバイザー受講生の宿題をやる会としてコッソリ誕生しました。

それがコズパラの波に乗って、今は誰でも参加していただけるオープンなイベントに成長しています。

少人数でゆったりほっこり...の小さな場ですが、もしかしたら、もっと違う形に成長するかもしれない.....

そう思うととても楽しくなります。。



アカデミーの活動レポート

5月～7月にかけてのアカデミーの活動を報告します。

From Mie

**NPO「世界SHIENこども学校のびすく」設立と合わせて
SHIENアカデミー三重キャンパス発足**

5月7日、三重県津市にて「世界SHIENこども学校のびすく」が設立されました。
同法人に付属して当アカデミーの三重キャンパスも発足。
記念講演ではたておか先生のSHIEN学のお話を聞くことができました。
今後、SHIENアカデミーの活動は関西方面へも拡大予定です。



From Sapporo

**「世界を変えるSHIEN学
～見えないものが大切な時代へ」開催**

札幌では7月10日に公開フォーラムを開催しました。
テーマは「寄り添うことで見える世界とは」。講師は、たておか先生と、札幌で旅亭「松の實(まつのみ)」を経営する中村和子さん。
北海道キャンパスから誕生したSHIEN学アドバイザー2名(佐藤伸博さん、福塚美余さん)＋北海道キャンパス代表伊藤めぐさんによるSHIENワークショップ体験を加えた豪華プログラムで、温かな時間を過ごしました。



From Tokyo

**第3回東京フォーラム
「人生と経営に役立つ幸せの見つけ方」開催**

東京キャンパスでは7月16日に第3回フォーラムを開催。
患者様満足度No.1を誇る埼玉・川越胃腸病院の望月院長を迎え、
当アカデミー北海道キャンパス代表の伊藤めぐさんとともに、
SHIENを通した新しい「幸せの見つけ方」をお伝えしました。



※今後のアカデミーの活動は次ページをご覧ください。



SHIENアカデミー 公開フォーラム等のご案内

SHIENアカデミーでは全国各地で公開ワークショップを開催しています。お問合せ、お申込みは事務局までどうぞ。
Email: shien@shien-academy.jp Tel: 053-434-9776 (留守電にメッセージをお残し下さい。折り返しお電話します)

静岡開催 9月10日(土) 13:30～

会場：静岡県湖西市商工会 参加費：3,000円

テーマ「経営者として大切なこと」

講師：館岡康雄先生 (SHIENアカデミー代表理事／静岡大学大学院教授)
三上 元氏 (静岡県湖西市市長)

札幌開催 SHIEN相談会＊SHIENカフェ

他地域からのスカイプ参加、大歓迎！

- ① 8月25日(木) ＊19:00～
- ② 8月27日(土) ＊19:00～
- ③ 9月 9日(金) ＊19:00～
- ④ 9月29日(木) ＊13:00～＊19:00～
- ⑤ 10月13日(木) ＊13:00～＊19:00～
- ⑥ 11月 3日(木) ＊19:00～

今まで1人では解決できなかったことでも重なりのないところに重なりを創って、誰かに何かを「させる」とか 誰かに何かを「させられる」ではなく 互いの力を引き出しあいながら(してもらったり・してあげたりしながら)第3スペースがたちあがり、思わぬ解決方法が温かな場から答えが立ち上がる。
そんな不思議で 温かな 体験ができる ワークショップです(〃^▽^)/

■場所 café tone 011-738-5551 駐車場12台 札幌市北区北23条西10丁目1-6 (北大斜め通り・東向き)

□参加費 2000円(1ドリンク付) ＊SHIENアカデミー生 1000円

＊スカイプ参加 【一般1500円・アカデミー生1000円(お振り込み お願いします)】

※詳細は北海道キャンパス事務局までお尋ねください。shienhokkaido@gmail.com 伊藤めぐ

●現在日程調整中

三重キャンパス 公開フォーラム(10月予定) / 北海道キャンパス 公開フォーラム(11月予定)

SHIENアカデミー エバンジェリストコースのご案内

日程	地域	開催講座	会場(予定)	申込
2016年 9月3日 (土)	関東	SHIEN学アドバイザー	寺家ふるさと村 四季の家 横浜市青葉区寺家町414	受付中
2016年 11月19日 (土)	北海道	SHIEN学アドバイザー	札幌 Café tone 札幌市北区北23条西10丁目1-6 (北大斜め通り・東向き)	受付中

●SHIENを日常で実践したい人のための【プラクティショナーコース】近日公開！

SHIENアカデミーでは、従来からあるアドバイザー・マスター講座に加え、SHIENを日常で実践する人のための【プラクティショナーコース】を開発中です。これに伴い、従来のアドバイザー・マスター講座は【エバンジェリストコース】と名付けることにしました。カタカナばかりでわかりにくいのですが、エバンジェリスト＝普及者、プラクティショナー＝実践者 です。SHIENの考え方を広め、実践し、さらにブラッシュアップしていくためにはどちらも大切だと考えています。

※プラクティショナーコースは企画がまとまり次第、広報させていただきます。しばらくお待ちください！

一般社団法人SHIENアカデミー静岡

TEL/FAX 053-434-9776 shien@shien-academy.jp

<http://www.shien-academy.jp>

<https://www.facebook.com/shien.academy>